



2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 ニシオホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 西 尾 公 志
(コード番号 9699 東証プライム市場)
問合せ先 取締役(管理部門担当) 四 元 一 夫
(TEL. 0 6 - 6 2 5 1 - 7 3 0 2)

(開示事項の経過) 中期経営計画“ Next Stage 2026 ”

当社グループ内における事業再編進捗状況について

当社は、2023 年 11 月 10 日に「中期経営計画 “ Next Stage 2026 ”」(2024 年 9 月期～2026 年 9 月期)を発表し、「レンタル事業を新たな成長産業に進化させる」と打ち出しました。その一環として進めているグループ内事業再編についての進捗状況をご報告いたします。

記

1. コア事業である国内建機レンタル事業の集約化

(1) 西尾レントオール(株)とサコス(株)の建機部門の集約化

建機汎用機部門のレンタルにおいては、従来両社が役割分担をして対応しておりましたが、首都圏市場の強化及び事業の効率性向上を目的として、2025 年 4 月に集約しております。これにより、5 年後には首都圏市場における売上 700 億円を目指してまいります。

(2) 西尾レントオール(株)と(株)ショージの事業集約 (2026 年 10 月予定)

(株)ショージは、九州エリアにおいて西尾レントオール(株)と同様に建機汎用機のレンタル事業を展開しておりますが、九州市場の強化が当社グループにおける課題でもあり、事業の効率性向上を目的として、2026 年 10 月に集約する予定です。これにより、3 年後には九州市場における売上 100 億円を目指してまいります。

2. マーケットシェアの高いトンネル工事用機械分野の強化

(1) ニシオティーアンドエム(株)と山崎マシーナリー(株)の事業集約 (2026 年 1 月予定)

山崎マシーナリー(株)は、世界的な建設機械メーカーであるボルボ社(スウェーデン)の輸入代理店として、販売事業を中心に展開しておりますが、販売とレンタルを融合させた事業展開を進めることでより高いシナジー効果を生み出すと判断し、事業の効率性向上を目的として、2026 年 1 月に集約する予定です。これにより、トンネル機械専門のレンタル会社であるニシオティーアンドエム(株)は、売上 100 億円を超える規模となり、業界シェアをより強固にしてまいります。

3. ノンコア事業の金属加工事業からの撤退

(1) 大塚工場㈱の全株式の売却

大塚工場㈱は、最古参の当社グループ会社ではありましたが、製造業に特化した事業会社であり、当社グループにおけるシナジー効果を生み出すことが難しいと判断し、事業の効率性向上を目的として、2025 年 9 月に株式の売却を実施しております。

4. 今後の見通し

上記、グループ再編における業績への影響額は、2025 年 9 月期において、西尾レントオール㈱とサコス㈱の集約により約 2 億円の費用を、大塚工場の株式売却に伴い約 5.5 億円の関係会社株式売却損を計上しております。

引き続き中長期的な成長性・効率性を高めるべく取り組むとともに、今後開示すべき事実が生じましたら、速やかにお知らせいたします。

5. その他特記すべき事項

本再編の内容につきましては、現時点における予定となりますので、今後、実施時期等に変更が生じる可能性があります。

なお、中期経営計画の概要につきましては、2023 年 11 月 10 日公表の「「中期経営計画」(2024 年 9 月期～2026 年 9 月期) 策定のお知らせ」をご参照ください。

以上